



# 9月 虹だより

令和3年 虹のこころ保育園

スズムシ、コオロギ、マツムシ、クツワムシ…

ほんの少し涼しくなってきた秋の風に乗れ、美しい音色を響かせています。

虫の音色には癒しと安らぎをもたらす効果があるそうです。お子さんと、虫たちの大合唱に耳を澄まして聴いてみることも楽しいかもしれません。

さて、楽しかった水遊びも終わりを告げます。これからは秋の実りを体に蓄え、冬に打ち勝つ体力づくりをしていきたいと思ひます。

## お知らせ

★10月より「園だより」「保健だより」「献立表」はウェルキッズでの配信とさせていただきます。

★個人面談ではお忙しい中お時間を取ってくださりありがとうございます。全国的に子どもへの感染が多くなっていますので、今後の面談は面談方法を変えて行いたいと思ひます。ご協力、よろしくお願ひいたします。

★運動会は屋外行事ということで、10月16日(土)に3、4、5歳児を入れ替え制で行う予定です。今のところ、各家庭1名の参加を考えています。

16日が雨天の場合は22日(金)に行います。その際は保護者の方は自由参加です。

## 9月の予定

24日(金)避難訓練  
30日(木)誕生日会

## 給食のフルーツをどのようにとらえていくか

保育士も迷うことがあります。

8月の職員会議で栄養士が職員に意識統一を確認しました。

保育園では食育は子どもの心身の成長発達及びコミュニケーションを果たす重要な役割のもと、給食室とは切っても切れない縁で繋がっています。ですから、栄養士も保育士の疑問に答え、子どもの健康を守っているのです。

家庭では好き嫌いをなくご飯を食べてからご褒美にデザート(フルーツなど)という感覚や、好き嫌いが激しくほとんど食事を口にしてくれないからデザートで満腹感を補うという話もまれに耳にすることがあります。

さて、給食のフルーツをどのように捉えるか。食が細い子やいつもより食欲のない子。「食事が完食できていないのにフルーツは全部あげるの？」

「給食のフルーツ」は家庭の食事とは捉え方が少し違います。ご飯やおかず、汁物やフルーツ全部含めて1日の食事の三分の一の栄養量です。もし、少ししか食事ができなくてもフルーツは提供します。栄養量を三分の一に近づけるためです。

しかし、嫌いだから食事は口にしないでフルーツだけということはしません。食事は食育です。子どもの様子を見ながら楽しい雰囲気の中で一口でも食べられる努力をして、将来、豊かな未来が訪れるように見守っていきます。

### 自然災害(台風・大雨・暴風等)が予想される時の対応について

\*お子さんの安全を第一と考えていただき、事前に予測される場合は、なるべくお子さんと離れず一緒にご家庭でお過ごしください。

\*開園することが難しいと判断した場合は、臨時休園になります。

\*登園後も、お子さんを安全に保育出来ないと判断した場合は、園の一齐メール配信でお伝えします。

### 感染拡大防止対策徹底についてのお願ひ

八千代市においても、休園になる保育園が出ております。

\*お子さんや保護者の方々の健康を守ることや休園を回避できるよう、引き続き毎日の検温を必ず行い、園児に発熱や体調不良がある場合や同居家族の方に体調不良の方がいらっしゃる場合は登園を控えてください。また、小学生のお子さんをご一緒の時は水槽の椅子で待つように伝えてください。

\*在宅勤務のご家庭は、必ず保育園にお知らせください。保育利用時間は勤務時間+自宅から保育園までの時間です。

\*登降園時は保護者の方同士の会話を控えていただきますようお願いいたします。職員から保護者の方にお伝えさせていただくことも、なるべく短時間でお伝えします。

明優保育園・虹のこころ保育園